

吉田 稔 筆

令和8年3月 No.156

● 編集・発行  
 柏市増尾地域ふるさと協議会  
 (土地区社会福祉協議会)

〒277-0033  
 柏市増尾三丁目1番1号  
 増尾近隣センター内

☎ 04-7174-7211



みんな元気 住んで良かった この地域

# 増尾地域ぎゅっと! 福祉フェスティバル

## 主催 増尾地域支え合い会議

2026年2月23日(月・祝日)に開催された「福祉フェスティバル」は、地域住民、福祉事業所、学校、行政、ボランティアなど、多くの方々の協力によって実現しました。主催は「増尾地域支え合い会議」で、共催として増尾地域ふるさと協議会、増尾近隣センターにご協力をいただきました。天候にも恵まれ、850名と多くの方が、増尾近隣センターに会場しました。

柏市には、各地域に「地域支え合い会議」という組織があり、支え合い推進員が配置されていて、住民と連携しながら、地域での困りごとを解決するためのネットワークづくりをサポートしています。これまで積み重ねてきた取り組みの集大成として、地域の支え合いを「見える形」にすることを目的として福祉フェスティバルを企画しました。「福祉」は、どこか特別なものとして捉えら

れがちですが、実際には小さな気づきや助け合いなど、普段の暮らしの中にあります。

体育室には、各福祉事業所の紹介と体験ブースが並び、本館では、ボランティアによるバザーやワークショップ、カフェなどが設けられました。様々な模擬店もあり、各世代が自然に関わり合い、互いを知る機会が生まれました。来場者同士が交流する様子からも、増尾地域に根付く温かなつながりをあらためて感じることができました。

今回の開催は、完成形ではなく新たなスタートです。地域の課題を共有しながら、誰もが参加できる場を継続していくことが、支え合いの輪を広げる第一歩になると考えています。今後も、多くの方との関わり、支え合いが自然に広がる地域づくりを目指していきます。

福祉フェスティバル実行委員 砂越 慎平



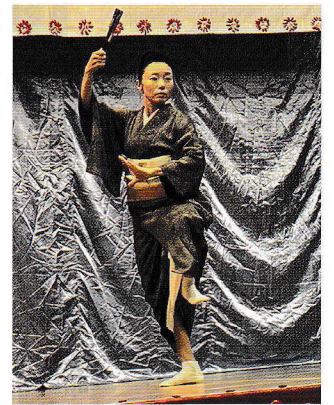
オープニングセレモニーでは高校生が司会を務め、小学生たちが「支え合いってどんなこと？」を来場者に伝えました。子どもたち、大活躍です



会場にチーバ君登場。子どもも大人も大喜び

# 文化体育部主催 彩りの舞台 芸能発表大会

2026年3月1日（日）増尾近隣センターにおいて、文化体育部主催「芸能発表大会」を開催しました。出演者は総勢21組。子どもの新体操とチアリーディング、カラオケ、日本舞踊、三線バンド、詩吟、民話の語り部による昔話、ピアノとギターによる弾き語り、太極拳と多彩な演技を披露しました。



## 防犯防災部勉強会 新柏地域の治水対策 防犯防災部

2025年11月29日（土）増尾近隣センターにおいて、柏市土木部河川排水課、原田圭介さんを講師に迎え、防犯防災部主催「防犯防災部勉強会」を行いました。テーマは「増尾及び新柏地域内の豪雨に対する治水対策について」です。

会場となった増尾近隣センターは柏市で最も高台に位置しますが、新柏地域は標高が低く治水対策が必要です。

今回の勉強会では、新柏さくら通りは縦1.8m、横4.5～5mの雨水管を埋設して治水対策がされていること、土中学校の校庭地下に貯留浸透施設が2018（平成30）年に完成していることなどを教えていただきました。降った雨が河川等に排水できずに発生するのが内水氾濫ですが、2008（平成20）～2017（平成29）年の水害統計によると浸水棟数の68%は内水氾濫が原因のため、「雨水は一気に流さない。溜める、浸透させる」が大事とのこと。戸建てであれば、駐車場をコンクリートで全て覆わずに花壇などを設けると、雨水の浸透が期待できるそうです。ささやかですが、私も今育てている草花の植木鉢やプランターを少しだけ大きくしてみようと思います。

防犯防災部 北本 房江

# つくってあそぼ11 世界に一つのバッグ 地区社協部

2025年12月7日(日)、小学生25名、未就学児童3名、保護者、スタッフなど総勢40名が増尾近隣センター体育室に集い、地区社協部主催「つくってあそぼ11」を開催しました。

今年のテーマは「布バッグに好きな絵を描こう」「花束のようなロールサンドイッチを作ろう」「体を使って遊ぶツチリンピック」の3本立て。

「布バッグに好きな絵を描こう」は、A4サイズの手提げに専用クレヨンで好きな絵を描きました。事前にイメージができていたのかアツという間に思い思いのデザインバッグが完成しました。

「花束のようなロールサンドイッチを作ろう」では、なんとバター作りから始めました。生クリームを5分以上シェイクして分離させるとバターができます。参加者の1年生もがんばって作ることができました。パンに手作りバターを塗って、ハムやレタスを一緒に巻くと花束のようなロールサンドイッチの出来上がり。

少しランチタイムを取って、後半は「ツチリンピック」。時間があつたのでたくさん競技を行いました。リレーは特に白熱し、力を合わせての応援にも熱が入りました。寒い日でしたが、子どもたちの熱気で時間ギリギリまでたっぷり遊びました。

他校の児童たちとの交流ができるイベントには、また違った楽しみがあります。これからも機会を作っていきたいと考えています。

地区社協部 風間 理恵



花束のようなロールサンドイッチづくりに夢中



# ちいき探検ウォーキング 増尾ゆかりの画家を訪ねて 文化体育部

2025年12月7日(日)に開催した文化体育部主催「ちいき探検ウォーキング」は、没後50年となる、増尾ゆかりの画家高島野十郎を訪ねてみたいと思い企画しました。回覧と掲示板で周知したところ、参加予定人数30名を超える41名が集まりました。

高島野十郎は、1890(明治23)年に福島県に生まれ、1975(昭和50)年9月千葉県野田市で85歳の生涯を閉じました。東京大学水産学科を首席で卒業した後は、官僚や学者の道に進まず画家の道へ進み、39歳で渡欧。後に福岡でアトリエを構えるも空襲を受け疎開。東京に移りますが、東京オリンピックに伴う道路拡張により立ち退きを強いられ、70歳で柏市増尾台2丁目に家を建てます。10年後、住宅地開発でまたも立ち退きとなり、81歳で増尾地域内の別の住居に移りました。野十郎は時代に追われるように住まいが移った画家です。

増尾のゆかりの地を巡るため、増尾近隣センターを出発し、ほのぼのプラザ横を歩き増尾台2丁目の「この辺りが増尾第1のアトリエ」があったと言われている所を眺め、次に「増尾第2のアトリエ」を目指しました。そこは今も緑が豊かに残っている幸谷城館跡(きつね山)の中で、「増尾はパラダイスだ」と野十郎が語った気持ちが感じられる場所でした。

到着後の増尾近隣センターには、ウォーキング後のお楽しみとなったホッカホカの焼き芋とおにぎりが待っていました。

文化体育部 小林 みつえ



増尾最後の住まい、きつね山で野十郎に思いを馳せる参加者

# 新春囲碁将棋大会 文化体育部

2026年1月25日(日) 増尾近隣センターにおいて、文化体育部主催「新春囲碁将棋大会」を行いました。今回は寒い中、将棋8名、囲碁10名が参加しました。

9時15分より開会式を行い、各審判長より対戦についての説明を受けました。9時30分から開始となり、1階会議室で行われた将棋は総当たり対戦です。囲碁は2階会議室で行われました。将棋は昼食を挟み5回戦、囲碁は4回戦を行いました。飽やチョコを口にしながらも熟考する姿は静かな静かな戦いでした。

表彰者は下記の方々です。(敬称略)

### <囲碁の部>

優勝 諸我 時夫 2位 萩原 大介 3位 湯本 康博

### <将棋の部>

優勝 岩瀬 恵一郎 2位 西澤 利宏 3位 根岸 正広

文化体育部 小林 みつえ



次の一手を考える

# 年末防犯パトロール 犯罪防止の一翼に 防犯防災部

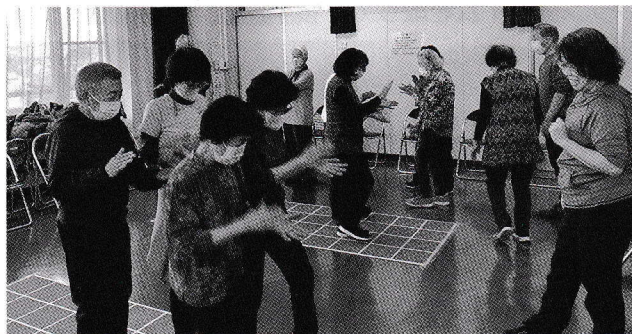
2025年12月14日(日)に年末防犯パトロールを増尾駅前交番、新柏交番、柏市防災安全課のご協力のもと実施しました。町・自治会から112名が、Aブロック(増尾近隣センター集合)・Bブロック(増尾駅西口集合)・Cブロック(新柏駅東口集合)の3ブロック8コースに分かれてパトロールをしました。Cブロックには、新柏交番の警察官が参加してくださり、パトロール前のお話の中で、柏は全国で5本の指に入るほど110番通報が多いとお聞きし、一同から驚きの声が上がりました。国道6号線・16号線などの交通事故が多いことも一因となっているようです。

各自治会内の公園やゴミステーションには、「防犯パトロール実施中」「特殊詐欺に注意」ののぼり旗が設置してありますが、防犯をアピールするキャップやベストを着用してパトロールすることも犯罪防止にとっても有効だと思います。 防犯防災部 北本 房江

# 介護予防講座開催 地区社協部

2026年2月28日(土) 増尾近隣センターにおいて、「介護予防講座」を開催しました。昨年度、好評だった「みんなで介護予防 スクエアステップ」(歩行訓練でフレイル予防)を、高齢者の虚弱体質化の予防や改善向上に役立てるために、地区社協部の年度末イベントにしました。スクエアステップは転倒防止、記憶力アップ、認知機能の改善を目的とした歩行訓練です。今回はスタッフを含め26名が参加しました。

矢澤かづあ先生(柏介護予防講師)の指導でスタートです。床に敷いたマット(100cm×250cm)の上を25cm四方のマス目(スクエア)に合わせて歩きます。普通に歩くことから始まり、ステップを踏む、手拍子と腕の上げ下ろしの動作を付けて歩くなど、難度をアップしていきます。歩き終わったら「イエーイ」とハイタッチでスキンシップを取ります。後半のつま先歩き、かかと歩きではマス目から外れたり体勢を崩したりと大変です。大きな笑い声とため息も出ました。ワイワイガヤガヤと楽しく過ごした2時間でした。 地区社協部 築館 保則



みんなで手拍子。合わせてステップ

## ふるさと協議会からのお知らせ

2026年度総会を下記のとおり開催します。なお、委員の皆様には追って資料をお届けします。

日時 2026年5月10日(日) 午後1時30分より

場所 増尾近隣センター体育室

### ボランティア募集中

障がい者福祉施設で、毎月第2・第4水曜日、午前9時30分から12時まで、簡単な作業(園芸、手芸他)のお手伝いをしてくださる方を募集中。

地区社協部 田嶋(TEL 7172-4683)まで、お問い合わせください。